

精神科作業療法機能の自己評価票について

この自己評価票は、精神科領域における作業療法の提供体制・実践過程・結果について、作業療法士の臨床技能や、他職種・地域との連携を含む作業療法部門としての実践状況を自己評価いただくことを目的としています。

精神科作業療法の実践は多岐にわたりますが、この評価票では、他職種にも説明可能かつ関連団体との連携や普及啓発につなげることを重視し、「精神科作業療法およびその部門において実施すべき最低限の項目」を選定しています。

対象は、入院部門の「精神科作業療法」だけでなく、外来部門における外来作業療法、デイケア部門における作業療法実践、訪問における作業療法実践としています。

精神科の作業療法実践の質について、全国的な状況を把握するため、回答を収集させていただきます。現在ご所属の医療機関における、実際の運用状況をもとにご回答をお願いいたします。

●回答対象について

2025年度における作業療法部門の実践状況をご回答ください。作業療法士が入院、外来、訪問の部門に分かれて(それぞれの部署に配属されて)作業療法を実施している場合は、各部門で回答者を選出したうえで、それぞれの状況についてご回答ください。お手数ですが、回答の入力は代表の方が取りまとめて行ってくださいますよう、お願いいたします。

●評価方法について

各項目について、「実施している」「実施していない」「該当しない」の中から、実践状況に最も近いものをお選びください。

各項目は、制度として明確に整備されている場合だけでなく、日常的な実践として行われている場合も含めてご判断ください。

一部の対象者のみに実施している場合や、限定的に行われている場合は、施設全体としての傾向を踏まえた状況に近いものを選択してください。

回答者の立場から把握できる範囲で構いません。判断が難しい場合は、最も近い選択肢をお選びください。

●回答にあたっての留意点

この自己評価票は、個人や施設を判断・比較することを目的としたものではありません。精神科作業療法の機能について、自己チェックを行うつもりでご回答ください。

回答内容は統計的に処理され、公表にあたり個人や施設が特定されることはありません。

日頃の実践を振り返りながら、率直にご回答いただければ幸いです。
ご多忙のところ恐れ入りますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

精神科作業療法機能の自己評価票の概要

自己評価票の構造は、医療の質評価の枠組みである「構造(Structure)」「過程(Process)」「結果(Outcome)」の3次元で構成されています。

●構造(Structure)

作業療法サービスを提供するための人的配置や物的・組織的資源、他職種連携や院内活動への参加といった、適切で持続可能な実践の基盤を評価します。

●過程(Process)

対象者のニーズや関係機関の期待に応じて、作業療法が適切かつ効率的に提供されているかを評価します。

●結果(Outcome)

作業療法の目標達成度や、対象者・家族の満足度、安全性など、実践の成果として生じた変化を評価します。

1. 回答部門

- ☐ 作業療法部門(提供形態等により部門は分かれていない)
- ☐ 入院
- ☐ 外来
- ☐ デイケア等
- ☐ 訪問

2. 精神科作業療法機能の実態について、現在の実践状況に最も近いものをお選びください。

2-1. 構造(Structure)

- 1) 患者数に対して適切な作業療法士の配置がなされている
なされている・なされていない・該当しない
- 2) 部門の責任者が作業療法士である
作業療法士である・作業療法士ではない・該当しない
- 3) 作業療法士(あるいは他職種と)の間でケース検討やスーパービジョンの場がある
ある・ない・該当しない
- 4) 多職種が出席するカンファレンスに参加している
参加している・参加していない・該当しない
- 5) 地域生活支援の関係者との連携の場に参加している
参加している・参加していない・該当しない
- 6) 部門横断的な業務改善に向けた会議等の活動に参画している
参画している・参画していない・該当しない
- 7) 職種に関わらず、新人教育のなかに作業療法の研修がある
ある・ない・該当しない
- 8) 臨床実習を受け入れている
受け入れている・受け入れていない・該当しない

- 9) 関連団体の研修会に参加している ※日本作業療法士協会、各都道府県士会、日本精神神経学会、日本精神科病院協会、日本公的病院精神科協会、日本精神神経科診療所協会、等参加している・参加していない・該当しない
- 10) -1 医療ニーズに合わせて環境・資源を見直し、整備している(用具・用紙、情報共有のためのツールを含む)
整備している・整備していない・該当しない
- 2 必要な物品購入や環境整備のための予算要求をしている
している・していない・該当しない

2-2. 過程(Process)

- 1) 対象者に対し作業療法導入のための説明を行い、対象者の社会生活における希望を把握している
実施している・実施していない・該当しない
- 2) 対象者に関連する医学的情報等の情報収集が十分に行われている
実施している・実施していない・該当しない
- 3) 対象者の作業療法実施に必要な評価を行い、対象者に対し評価結果の説明を行っている
実施している・実施していない・該当しない
- 4) 対象者のニーズに沿った作業療法の計画・目標を立案、説明し、同意を得ている
実施している・実施していない・該当しない
- 5) 対象者の回復や状態像、ニーズの変化に応じて作業療法プログラムを修正し、対象者と共有している
実施している・実施していない・該当しない
- 6) 対象者のニーズや作業療法計画に沿った場と活動を提供している
実施している・実施していない・該当しない
- 7) 社会参加(就労、就学等)に向けた機会(関係機関との連携、見学等を含む)を提供している
実施している・実施していない・該当しない
- 8) 地域生活支援事業所等の支援機関に対し、継続的支援のための情報提供を実施している
実施している・実施していない・該当しない
- 9) 必要に応じて対象者の生活圏への訪問を実施している
実施している・実施していない・該当しない
- 10) 再発予防プランを対象者や他職種、他機関と協働して作成し共有している
実施している・実施していない・該当しない
- 11) 多職種・多機関が参加する個別ケア会議に出席している
出席している・出席していない・該当しない

2-3. 結果(Outcome)

- 1) 作業療法の指示があった者について作業療法の実施数・実施率を確認している
実施している・実施していない・該当しない
- 2) インシデント・アクシデントの報告を行っている
実施している・実施していない・該当しない
- 3) 作業療法目標の達成度の確認をしている
実施している・実施していない・該当しない
- 4) 生活機能・社会機能の回復状況を確認している
実施している・実施していない・該当しない
- 5) 対象者の満足度を確認している
実施している・実施していない・該当しない
- 6) 家族や関係者の満足度を確認している
実施している・実施していない・該当しない
- 7) 健康関連 QOL に関する効果を確認している
実施している・実施していない・該当しない
- 8) 家族や職場などの環境因子の変化、改善状況を確認している
実施している・実施していない・該当しない

3. 自己評価票へのご意見

- 1) 設問の中で修正すべき表現はありましたか。適切と思う表現がありましたら、ご提案ください。(自由記述)
- 2) 設問にはない項目で、自己評価票として追加すべき項目がありましたら、ご提案ください。(自由記述)
- 3) 自己評価票について、ご意見やご感想などありましたら、ご記入ください。(自由記述)

以上です。ご協力いただきありがとうございました。